

平成30年第2回小山広域保健衛生組合議会定例会会議録目次

招集告示	1
応招・不応招議員	2
第 1 号 (11月2日)	
議事日程	3
本日の会議に付した事件	3
出席議員	3
欠席議員	3
説明のための出席者	3
事務局職員出席者	4
議事日程の報告	5
議長挨拶	5
諸般の報告	6
議席指定の件	6
会議録署名議員の指名の件	6
会期決定の件	6
副議長選挙の件	7
(議案第3号ないし議案第5号並びに報告第1号)の件、上程、管理者近況報告及び提案理由の説明	8
(議案第3号)の件、説明、質疑、討論、採決	10
・議案第3号 平成30年度小山広域保健衛生組合一般会計補正予算(第1号)について	
(議案第4号)の件、説明、質疑、討論、採決	13
・議案第4号 平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について	
(議案第5号)の件、説明、質疑、討論、採決	20
・議案第5号 建設工事請負契約の一部変更について	
閉 会	22
署名議員	23

◎ 招 集 告 示

小山広域保健衛生組合
告示 第 7 号
平成30年10月16日

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条の規定により、平成30年第2回小山広域保健衛生組合議会定例会を次のとおり招集する。

小山広域保健衛生組合
管理者 大久保 寿夫

1. 期 日 平成30年11月2日（金）
2. 場 所 小山広域保健衛生組合 2階大会議室

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

応招議員（14名）

1 番	津 野 田	重 一	2 番	稻 見 敏 夫
3 番	黒 川	広	4 番	眞 瀬 薫 正
5 番	高 橋	芳 市	6 番	松 本 賢 一
7 番	岡 本	鉄 男	8 番	福 田 洋 一
9 番	鈴 木	清 三	10 番	安 藤 良 子
11 番	青 木	美 智 子	12 番	関 良 平
13 番	生 井	貞 夫	14 番	角 田 良 博

不応招議員（なし）

第 2 回 定 例 会

(第 1 号)

平成30年第2回小山広域保健衛生組合議会定例会

議 事 日 程

平成30年11月2日

午前10時02分開会

- 日程第 1 議席指定の件
日程第 2 会議録署名議員の指名の件
日程第 3 会期決定の件
日程第 4 選挙第1号 副議長選挙の件
日程第 5 議案第3号ないし第5号並びに報告第1号の件、上程、管理者近況報告及び提案理由の説明
日程第 6 議案第3号の件、説明、質疑、討論、採決
日程第 7 議案第4号の件、説明、質疑、討論、採決
日程第 8 議案第5号の件、説明、質疑、討論、採決
-

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○出席議員（14名）

1 番	津野田 重 一	2 番	稲 見 敏 夫
3 番	黒 川 広	4 番	真 瀬 薫 正
5 番	高 橋 芳 市	6 番	松 本 賢 一
7 番	岡 本 鉄 男	8 番	福 田 洋 一
9 番	鈴 木 清 三	10 番	安 藤 良 子
11 番	青 木 美 智 子	12 番	関 良 平
13 番	生 井 貞 夫	14 番	角 田 良 博

○欠席議員（なし）

○説明のための出席者

管 理 者 (小 山 市 長)	大 久 保 寿 夫
副 管 理 者 (下 野 市 長)	広 瀬 寿 雄
副 管 理 者 (野 木 町 長 代 理)	真 瀬 栄 八
副 管 理 者 (上 三 川 町 長 代 理)	隅 内 久 雄

副 管 理 者 (小 山 市 副 市 長)	宮 嶋 誠
会 計 管 理 者 (小 山 市 会 計 管 理 者)	古 田 土 紀 子
監 査 委 員 (上 三 川 町 監 査 委 員)	館 野 治 信

事 務 局 長	橋 本 薫
事 務 局 次 長 兼 総 務 課 長	水 野 辰 雄
政 策 課 長	町 田 行 雄
建 設 課 長	入 江 俊 文
施 設 管 理 課 長	谷 義 弘
小 山 聖 苑 所 長	荒 川 毅
建 設 課 エ ネ ル ギ ー 回 収 推 進 室 長	細 島 讓
建 設 課 マ テ リ ア ル リ サ イ ク ル 推 進 室 長	福 田 光 俊

○事務局職員出席者

総務課総務係長	鹿 久 保 礼 子
総 務 課 主 査	松 沼 弘 茂
総 務 課 主 事	櫻 井 仙 太 郎
総 務 課 主 事	赤 羽 麻 希 子
総 務 課 主 事	石 崎 秀 雄

○議事日程の報告

○水野辰雄事務局次長兼総務課長 全員ご起立をお願いいたします。

礼、ご着席願います。

本日の出席議員数及び議事日程をご報告いたします。

ただいまの出席議員数は14名であります。

次に、本日の議事日程を申し上げます。日程第1、議席指定の件、日程第2、会議録署名議員の指名の件、日程第3、会期決定の件、日程第4、選挙第1号 副議長選挙の件、日程第5、議案第3号ないし第5号並びに報告第1号の件、上程、管理者近況報告及び提案理由の説明、日程第6、議案第3号の件、説明、質疑、討論、採決、日程第7、議案第4号の件、説明、質疑、討論、採決、日程第8、議案第5号の件、説明、質疑、討論、採決。

次に、本会議に出席した事務局職員の職・氏名を申し上げます。

総務課総務係長	鹿久保 礼子
総務課主査	松 沼 弘 茂
総務課主事	櫻 井 仙太郎
総務課主事	赤 羽 麻希子
総務課主事	石 崎 秀 雄

以上であります。

○議長挨拶

○関 良平議長 皆様、こんにちは。平成30年第2回小山広域保健衛生組合議会定例会の開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、公私ともにご多忙のところご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

今期定例会は、平成30年度小山広域保健衛生組合一般会計補正予算（第1号）、平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定、建設工事請負契約の一部変更について、以上3件の議案と、平成29年度小山広域保健衛生組合繰越明許費繰越計算書の報告についての報告1件が提出されておりますので、議員各位におかれましては、慎重にご審議の上、適切なる決定をされまして、住民の負託に応えられますようお願い申し上げます。

なお、議事運営につきましては、各位の特段のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、開会の挨拶といたします。

午前10時02分 開 会

○関 良平議長 ただいまから平成30年第2回小山広域保健衛生組合議会定例会を開会いたします。これより本日の会議を開きます。

○諸般の報告

○関 良平議長 日程に先立ち、事務局次長に諸般の報告をさせます。

水野事務局次長。

○水野辰雄事務局次長兼総務課長 諸般の報告を申し上げます。

地方自治法第121条の規定に基づき、出席を要求した者の職・氏名は、お手元に配付いたしました一覧表のとおりでございますので、ご了承願います。

なお、都合により副管理者の真瀬野木町長に代わり真瀬副町長が、同じく星野上三川町長に代わり隅内副町長が出席しておりますので、ご了承願います。

以上で諸般の報告を終わります。

○議席指定の件

○関 良平議長 日程第1、議席の指定を行います。

このたび下野市議会から選出されました、高橋芳市議員、松本賢一議員並びに岡本鉄男議員の議席は、小山広域保健衛生組合議会の会議規則第2条の規定を受けて準用する小山市議会会議規則第3条の規定により、高橋芳市議員の議席は5番、松本賢一議員の議席は6番、岡本鉄男議員の議席は7番にそれぞれ指定いたします。

○会議録署名議員の指名の件

○関 良平議長 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、小山広域保健衛生組合議会会議規則第2条の規定を受けて準用する小山市議会会議規則第89条の規定により、

7番 岡 本 鉄 男 議員

8番 福 田 洋 一 議員

を指名いたします。

○会期決定の件

○関 良平議長 日程第3、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は本日1日としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

○副議長選挙の件

○関 良平議長 日程第4、選挙第1号、副議長選挙の件を議題といたします。

本年4月22日に下野市議会議員選挙が実施され、前秋山副議長の任期は4月30日をもって満了となっており、現在副議長が欠員となっております。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条の第2項の規定に基づく指名推選にしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選とすることに決定しました。

お諮りいたします。指名の方法については、議長が指名することにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、私が指名することに決定いたしました。

ここで暫時休憩いたします。

午前10時05分 休 憩

午前10時10分 再 開

○関 良平議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

副議長に、松本賢一議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました松本賢一議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました松本賢一議員が副議長に当選されました。

副議長に当選されました松本賢一議員が議場におられますので、本席から小山広域保健衛生組合議会会議規則第2条の規定を受けて準用する小山市議会会議規則第32条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

副議長に当選されました松本賢一議員に副議長当選承諾及びご挨拶をお願いいたします。

〔6番 松本賢一議員登壇〕

○6番（松本賢一議員） それでは、一言ご挨拶申し上げます。

ただいま副議長に選任していただきました松本賢一でございます。今後は、議長の補佐役といたし

まして、甚だ微力でございますが、本組合の議会の発展に尽力してまいりたいと存じます、何とぞ皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げまして、簡単でございますが、以上、副議長就任のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。（拍手）

○**関 良平議長** ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

○（議案第3号ないし議案第5号並びに報告第1号）の件、上程、管理者近況報告及び提案理由の説明

○**関 良平議長** それでは、日程第5、議案第3号ないし第5号及び報告第1号の件を一括議題といたします。

本件については、お手元に配付のとおり、管理者から議案等が提出されておりますので、送付書及び議案件名の朗読を省略し、会議録に登載することについてご了承願います。

小山広域保健衛生組合議会議長 関 良平様

小山広域保健衛生組合管理者 大久保寿夫

小山広域保健衛生組合議会議案等の送付について

平成30年第2回小山広域保健衛生組合議会定例会の議案書を別冊のとおり送付いたします。

記

議案番号	件名
議案第3号	平成30年度小山広域保健衛生組合一般会計補正予算（第1号）
議案第4号	平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について
議案第5号	建設工事請負契約の一部変更について
報告第1号	平成29年度小山広域保健衛生組合繰越明許費繰越計算書の報告について

○**関 良平議長** 上程議案に対し、管理者より近況報告及び提案理由の説明を求めます。

大久保寿夫管理者。

〔大久保寿夫管理者登壇〕

○**大久保寿夫管理者** 皆さん、こんにちは。本日ここに、平成30年第2回小山広域保健衛生組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位のご出席を賜り、開会の運びとなりましたことに対しまして、感謝と御礼を申し上げます。

本年3月20日に開催いたしました平成30年第1回組合議会定例会以降の近況につきましてご報告申し上げます。

初めに、北部清掃センター解体等工事の進捗状況についてであります。工場棟の解体・撤去、土壌汚染対策工事、また追加工事となりました旧20トン焼却施設跡地の地下構造物の解体及び埋設廃棄物等の撤去工事など、全て順調に進捗し、現場での作業は終了しております。

このため、本工事の工期末は、平成31年2月28日の予定でありましたが、本年12月末日までには工事検査も含め全てを完了できる見込みであります。

次に、下野市内に建設中のマテリアルリサイクル推進施設についてであります。現在も安全管理に加えまして、周辺住民の方々に配慮しながら工事を進めており、10月末現在の進捗率は63%になります。

本体工事は、本年12月末に完了する予定で、来年2月稼働の試運転調整期間を経て、4月1日から稼働を開始する予定であります。

稼働に先立ち3月28日木曜日に竣工式を開催する予定であり、後日、竣工式のご案内を送付させていただきますので、皆様におかれましては、ご出席のほどよろしくお願いたします。

次に、ごみの減量の取り組みについてであります。近年、燃やすごみが増加していることから、組合においては、現在、関係市町とごみ減量化対策の実施に向けた協議を行っており、今後は新たな対策の導入により減量化を図ってまいります。

次に、小山聖苑についてであります。施設の老朽化及び火葬需要の高まりに対応するため、30年以上稼働している火葬炉6基につきまして更新工事を計画しております。

現在、更新工事の施工業者を選定するため、本年6月に学識経験者など第三者を加えた事業者選定委員会を設置し、これまでに計2回の委員会を開催してまいりました。

年内には、当委員会にて事業者を選定し、工事の仮契約までを進め、次回の平成31年第1回議会定例会におきまして、工事請負契約についての議案を提出させていただきます。

次に、ただいま上程になりました議案等の内容についてご説明申し上げます。今回提出いたしました議案等は、補正予算に関するもの1件、決算に関するもの1件、工事請負契約に関するもの1件及び繰越明許費繰越計算書の報告に関するもの1件の計4件であります。

議案第3号は、平成30年度小山広域保健衛生組合一般会計補正予算（第1号）についてであります。

今回の補正は、平成29年度決算の確定による繰越金の増額と、それに伴う分担金及び負担金の減額、また北部清掃センター解体等工事費用の確定に伴う起債の財源振りかえと同工事費用の減額による補正でございます。

議案第4号は、平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定についてであります。監査委員の審査に付しましたので、その意見書を添えて認定に付するものであります。

議案第5号は、建設工事請負契約の一部変更についてであります。北部清掃センター解体等工事の追加工事に関して、契約額の変更について議決いただくものです。

最後に、報告第1号は、平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計の繰越明許費繰越計算書について、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものであります。

以上が、今回提出いたしました議案等の概要であります。細部につきましては、事務局長に説明させていただきますので、何とぞ慎重にご審議の上、議決くださいますようお願い申し上げます。

○関 良平議長 以上で管理者の近況報告及び提案理由は終わりました。

ただいまの近況報告に限り質疑を許します。

10番、安藤良子議員。

○10番（安藤良子議員） ご説明ありがとうございました。3ページの上段のほうなのですが、ごみの減量の取り組みについて、関係市町とごみ減量化対策の協議を行っているということではありますが、新たな対策も含めましてその現況をご説明ください。

○関 良平議長 答弁、町田課長。

○町田行雄政策課長 政策課長の町田です。よろしくお願いします。ただいまのご質問にお答え申し上げます。

平成29年度に可燃ごみが増えていますので、それに対しまして、ごみの減量化するための計画書とございますか報告書を作成いたしまして、コンサルにお願いしてあったわけなのですが、これに、現状のごみを減量するためにどんな方法がよろしいのかということで、さまざまな先進地の取り組みも見ながら、新たな項目として4項目を提案しています。例えば紙ごみが可燃ごみの中にかかなり混じっておりますので、その紙ごみを資源化する方法、それから、小山市の場合無料で搬入していますので、事業系ごみを家庭系ごみと偽って搬入する方がおりますので、不正搬入をなくす取り組み、それから事業系のごみですけれども、これも分別はなかなか徹底されていないということで、事業系のごみを実際に出している事業者には専用の袋を用意して、それに入れることによって10%程度ごみを削減する方法など。最初はなかなか市民の理解が得られるかどうかかわかりませんが、ごみの有料化、指定袋、もしくは有料化など、新たに取り組むことを提案しています。また、これをどこまでできるのかどうかということについて、現在副市町長の会議で、検討している最中でございます。

○関 良平議長 10番、安藤良子議員。

○10番（安藤良子議員） 先進地をやって4項目について検討を図っていくこと、よくわかりました。ぜひ市民の皆様方にも、こういうことを取り組んで、こういうことをやっていますということをご説明しないと協力体制もいただけないと思いますので、その辺の報告もよろしくお願いします。

○関 良平議長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 お諮りいたします。

管理者の近況報告に対する質疑を打ち切りたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認め、近況報告に対する質疑を終結いたします。

○（議案第3号）の件、説明、質疑、討論、採決

○関 良平議長 日程第6、議案第3号 平成30年度小山広域保健衛生組合一般会計補正予算（第1

号)を議題といたします。

議案の朗読を省略して、事務局の説明を求めます。

橋本薫事務局長。

○橋本 薫事務局長 議案第3号 平成30年度小山広域保健衛生組合一般会計補正予算(第1号)についてご説明申し上げます。

今回の補正予算は、平成29年度決算の確定による繰越金の増額と、それに伴う分担金及び負担金の減額、また北部清掃センター解体等工事費用の確定に伴う起債の財源振りかえと同工事費用の減額による補正でございます。

議案書の1ページをお開きください。第1条でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5,706万円を減額いたしまして、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ60億3,721万3,000円にしようとするものでございます。

各款各項の補正につきましては、2ページの「第1表 歳入歳出予算補正」のとおりでございます。

続きまして、歳入歳出補正予算の事項別明細書についてご説明申し上げます。4ページ、5ページをお開きください。まず、歳入でございますが、1款1項1目市町分担金4億3,406万1,000円の減額は、平成29年度決算確定に伴う余剰金の還付による減額でございます。その内訳は、小山市が2億9,223万4,000円、下野市が7,581万5,000円、野木町が5,080万5,000円、上三川町が1,520万7,000円と、それぞれ平成30年度の市町分担金が減額となります。

6款1項1目財政調整基金繰入金1億4,294万円の増額は、北部清掃センター解体撤去工事に係る起債の財源振りかえによる増額でございます。

7款1項1目繰越金4億3,406万1,000円の増額は、平成29年度決算確定に伴う余剰金による増額でございます。

9款1項1目衛生費3億円の減額は、北部清掃センター解体撤去工事費用の減額に伴う起債1億5,706万円の減額及び財政調整基金の財源振りかえによる1億4,294万円の減額でございます。

次に、歳出についてご説明申し上げます。6ページ、7ページをお開きください。3款2項6目、40トン焼却施設費の1億5,706万円の減額は、北部清掃センター解体撤去工事費用の確定による減額でございます。

以上が議案第3号の説明でございます。よろしくお願いたします。

○関 良平議長 上程議案に対して質疑を許します。

11番、青木美智子議員。

○11番(青木美智子議員) 5ページの分担金の余剰金、これを各市町に還付するということが、以前はこれ積み立ててきたのだと思うのですが、裁判のこともありましたし、これが還付するというような変更をした状況といいますか理由といいますか、還付するのは私はいいと思うのですが、その辺のご説明をお願いいたします。

○関 良平議長 答弁、橋本事務局長。

○橋本 薫事務局長 以前につきましては、裁判と今後大きな施設の建設が予定されているということもございまして、財政調整基金ということで積み立てをさせていただいておりました。しかしながら、毎年度の1年の決算で、その都度必要になったときに構成市町にまたそれぞれお願いするというところに3年ほど前から考え方を更改させていただきまして、毎年度お返しをしているというような状況でございます。よろしくお願いたします。

○関 良平議長 10番、安藤良子議員。

○10番（安藤良子議員） 7ページの工事請負費1億5,706万円の工事費用の確定のこの具体的な内容をちょっとご説明いただきたいと思ひます。

○関 良平議長 答弁、橋本事務局長。

○橋本 薫事務局長 定例会の前の議員説明会で、北部の解体の件でご説明をさせていただきましたが、ちょっとそちらのときの資料をご覧いただきたいと思うのですが、29、30年度で10億円の債務負担行為限度額を承認いただきまして、29、30年度で10億円の予算計上をお願いしたわけですが、最終的な額が8億4,294万ということで、残が1億5,706万ということで残ったものでございます。その額について減額補正をさせてもらうものです。

○関 良平議長 10番、安藤良子議員。

○10番（安藤良子議員） 数値はわかるのですけれども、内容は何なのですか。かからないで済んだという、かからなかったものというのがあるのでしょうか。

○関 良平議長 答弁。ちょっとわかりやすく説明してください。入江建設課長。

○入江俊文建設課長 前回の議員説明会の後、請負JVと私ども組合のほうで施工方法について協議をいたしまして、より効率的な施工方法を模索した結果、工事が順調に進んで、結果的に工期も短縮できたということが主な理由でございます。

○関 良平議長 ほかにございせんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案について、質疑を打ち切り、討論を省略し、直ちに採決したいと思ひますが、これにご異議ありせんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、これより採決いたします。

議案第3号について、原案のとおり決することにございせんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第3号 平成30年度小山広域保健衛生組合一般会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決されました。

○（議案第4号）の件、説明、質疑、討論、採決

○**関 良平議長** 次に、日程第7、議案第4号 平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

議案の朗読を省略して、事務局の説明を求めます。

橋本薫事務局長。

○**橋本 薫事務局長** 議案第4号 平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定についてご説明申し上げます。

議案書は8ページでございますが、別冊となっております歳入歳出決算書でご説明をいたします。初めに、2ページ、3ページをお開きください。平成29年度における歳入の総額は、予算現額56億7,408万3,000円に対し、収入済額は43億5,264万856円となり、予算現額に対する収入率は76.7%となりました。収入率が低い理由といたしましては、北部清掃センター解体撤去工事事業にかかわる財源として、組合債の借入れ、及びマテリアルリサイクル推進施設建設工事事業にかかわる財源としての国庫補助金の交付及び組合債の借入れが平成30年度に繰り越されたことによるものでございます。

また、不納欠損額は31万5,470円、収入未済額は1,456万7,475円でございます。

次に、4ページ、5ページをお開きください。歳出の総額は、予算現額56億7,408万3,000円に対し、支出済額は38億1,304万9,012円で、予算現額に対する執行率は67.2%でございます。この予算現額との差につきましては、平成30年度に繰り越しいたしました事業費が13億6,049万7,000円、不用額が5億53万6,988円となったことによるものでございます。

歳入歳出差し引き残額は、欄外にありますとおり、歳入決算額43億5,264万856円から歳出決算額38億1,304万9,012円を差し引きまして5億3,959万1,844円でございます。

以上が、平成29年度の一般会計歳入歳出の決算の概要でございます。

次に、事項別明細書についてご説明いたします。6ページ、7ページをお開きください。歳入の1款分担金及び負担金、1項分担金、1目市町分担金、収入済額27億5,199万6,000円は、構成市町からの分担金でございます。構成市町ごとの金額と構成比は、小山市が18億2,226万2,000円、66.2%、下野市が5億2,049万2,000円、18.9%、野木町が3億1,575万8,000円、11.5%、上三川町が9,348万4,000円、3.4%となっております。

2款使用料及び手数料、1項使用料、1目衛生使用料は、小山聖苑の火葬料及び斎場使用料と夜間休日急患診療所及び休日急患歯科診療所の使用料であり、収入済額は1億2,349万6,303円で、予算現額に対する収入率は117.0%、1,796万4,303円の増でございます。

次に、2項手数料、1目衛生手数料は、診療所手数料、し尿投入及び廃棄物処理手数料であり、収

入済額は3億9,618万4,717円で、予算現額に対する収入率は110.7%、3,835万8,717円の増でございます。

次に、3款国庫支出金、1項国庫補助金、1目衛生費国庫補助金は、循環型社会形成推進地域計画に基づき整備しているごみ処理施設建設に係る循環型社会形成推進交付金であり、収入済額は1億1,094万1,000円で、予算現額に対する収入率は43.4%、1億4,490万9,000円の減でございます。

次に、4款県支出金、1項県補助金、1目衛生費県補助金は、小児救急医療施設運営事業に対する県補助金を見込んでおりましたが、運営が黒字となったため収入済額はゼロでございます。

次に、5款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金は、財政調整基金の預金利子であり、収入済額は2万7,616円でございます。

8ページ、9ページをお開きください。6款繰入金、1項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金は、北部清掃センター解体事業に対し、財政調整基金から3億円を予定しておりましたが、取りやめたため収入済額はゼロ円であります。

次に、7款繰越金、1項繰越金、1目繰越金は、平成28年度の繰越金であり、収入済額は4億916万87円でございます。

次に、8款諸収入、1項組合預金利子、1目組合預金利子は、一般会計の定期預金及び普通預金の利子であり、収入済額は1万5,973円でございます。

同じく2項雑入、1目雑入は、資源売却料、発電売却料、ペットボトル有償入札拠出金などでありまして、収入済額は1億6,071万9,160円でございます。

次に、9款組合債、1項組合債、1目衛生債は、マテリアルリサイクル推進施設整備事業に係る一般廃棄物処理事業債及び北部清掃センター解体事業に係る公共施設適正管理推進事業債であり、収入済額は4億10万円でございます。

続きまして、歳出についてご説明いたします。10ページ、11ページをお開きください。1款議会費、1項議会費、1目議会費は、予算現額390万1,000円に対し、支出済額211万947円で、不用額は179万53円、執行率は54.1%でございます。

次に、2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費は、予算現額3億1,659万6,000円に対し、支出済額3億666万6,015円で、不用額992万9,985円、執行率は96.9%でございます。

12ページ、13ページをお開きください。同じく2目の政策管理費は、予算現額4,082万5,000円に対し、支出済額3,230万4,137円で、不用額852万863円、執行率は79.1%でございます。

次に、2項監査委員費、1目監査委員費は、予算現額21万円に対し、支出済額7万6,804円で、不用額13万3,196円、執行率は36.6%でございます。

次に、3款衛生費、1項保健衛生費、1目保健予防費は、予算現額2,553万6,000円に対し、支出済額2,289万853円で、不用額264万5,147円、執行率は89.6%でございます。

なお、平成29年度における結核検診の実績でございますが、小山市、下野市、野木町において、延

べ215カ所の会場で実施いたしまして、受診対象者数は6万1,983名に対しまして、受診者数は9,369名ということで、受診率は15.1%でございました。

14ページ、15ページをお開きください。同じく2目の夜間休日急患診療所費は、予算現額6,952万1,000円に対し、支出済額6,707万197円で、不用額245万803円、執行率は96.5%でございます。

なお、平成29年度における夜間休日急患診療所の利用実績でございますが、開院日数365日、受診者数9,262名でございました。

次に、3目の休日急患歯科診療所費は、予算現額758万2,000円に対しまして、支出済額702万9,671円で、不用額55万2,329円、執行率は92.7%でございます。

なお、平成29年度における休日急患歯科診療所の利用実績でございますが、開院日数70日、受診者数389名でございます。

次に、4目の小山聖苑費は、予算現額1億9,435万5,000円に対し、支出済額1億7,169万9,510円で、不用額2,265万5,490円、執行率は88.3%でございます。

なお、平成29年度の稼働実績でございますが、年間の火葬件数は2,263件、大式場、小式場、待合室などの斎場使用件数は4,443件でございました。

16ページ、17ページをお開きください。3款2項清掃費、1目焼却施設費は、予算現額14億5,231万9,000円に対し、支出済額12億5,466万6,266円で、不用額1億9,765万2,734円、執行率は86.4%でございます。

次に、2目の粗大ごみ処理施設費は、予算現額3億4,894万4,000円に対し、支出済額は2億8,705万776円で、不用額6,189万3,224円、執行率は82.3%でございます。

なお、中央清掃センターの主なごみの搬入量につきましては、燃やすごみは5万5,271トンで、前年度比2,092トン、3.9%の増、燃えないごみは6,526トンで、前年度比275トン、4.4%の増、不燃系資源物は1,988トンで、前年度比5トン、0.2%の減、可燃系の資源物は3,261トンで、前年度比127トン、3.7%の減となっており、総量で6万7,730トンで、前年度比2,281トン、3.5%の増となっております。

18ページ、19ページをお開きください。同じく3目の南部清掃センター費は、予算現額2億4,552万円に対し、支出済額は2億3,122万1,997円で、不用額1,429万8,003円、執行率は94.2%でございます。

南部清掃センターのごみ搬入量につきましては、容リ法対象ビニプラは2,637トンで、前年度比262トン、9.0%の減、剪定枝は1,365トンで、前年度比112トン、8.9%の増、生ごみは783トンで、前年度比77トン、9.0%の減、可燃系資源物は432トンで、前年度比66トン、13.3%の減でございました。

次に、4目の小山広域クリーンセンター費は、予算現額3億6,190万5,000円に対し、支出済額3億4,686万7,734円で、不用額1,503万7,266円、執行率は95.8%でございます。

小山広域クリーンセンターの処理量につきましては、し尿汚泥等が3万9,450トンで、前年度比944トン、2.3%の減、生ごみは153トンで、前年度比7トン、4.4%の減でございます。また、堆肥の生産量は350トンで、前年度比22トン、5.9%の減でございました。

次に、5目のごみ処理施設建設費は、予算現額15億2,853万4,000円に対し、支出済額3億6,843万5,532円、繰越明許費10億652万9,000円で、不用額1億5,356万9,468円、執行率は24.1%でございます。

20ページ、21ページをお開きください。6目の40トン焼却施設費は、予算現額7億2,680万円に対し、支出済額3億6,797万6,472円、繰越明許費3億5,396万8,000円で、不用額は485万5,528円、執行率は50.6%でございます。

次に、4款公債費、1項公債費、1目元金は、予算現額3億3,375万5,000円に対し、支出済額3億3,346万8,386円で、不用額は28万6,614円、執行率は99.9%でございます。

次に、2目の利子は、予算現額1,528万円に対し、支出済額1,351万3,715円で、不用額176万6,285円、執行率は88.4%でございます。

次に、5款の予備費は、予算現額250万円を計上しておりましたが、支出はゼロでございます。

以上、一般会計歳入歳出決算事項別明細書についてご説明をさせていただきました。

続いて、22ページをお開きください。繰り越し事業でございますので、実質収支に関する調書についてご説明いたします。4の翌年度に繰り越すべき財源として、(2)の繰越明許費繰越額1億552万9,000円が繰り越し一般財源となります。

これを3の歳入歳出差引額5億3,959万円から差し引きますと、5の実質収支額4億3,406万1,000円となるものでございます。

この実質収支額4億3,406万1,000円の余剰金につきましては、先ほど議案第3号で説明いたしましたとおり、分担金を減額する形で構成市町に返金したいと存じます。

決算書の23ページから26ページまでが財産に関する調書、27ページから28ページが基金運用状況に関する調書でございます。

また、別冊となっております決算審査意見書、主要な施策の成果及び予算執行の実績報告書、及び財務四表をあわせてご参照いただきたいと思います。

以上で、議案第4号の説明を終わらせていただきます。よろしく願いいたします。

○関 良平議長 事務局の説明は終わりました。

質疑に入る前に、監査委員より決算の審査の結果について報告を求めます。

館野治信監査委員。

○館野治信監査委員 ただいま議長から指名を受けましたので、議案第4号 平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算につきまして、審査の概要及び結果についてご報告申し上げます。

去る8月28日、当組合会議室におきまして、関係職員の出席を得て、管理者から付されました平成29年度一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書並びに基金の運用状況を示す書類及び付属書類が、関係法令の規定に基づいて作成されているか、決算の計数は正確であるか等を関係帳簿及び証拠書類と照合点検を行い、必要に応じ関係職員の説明を聴取し、実施しました。

その結果、歳入歳出決算書及び付属書類は関係法令に準拠して作成されており、また計数はいずれも正確であり、適正かつ効果的に執行されたものと認めた次第であります。

決算の詳細につきましては、決算審査意見書をご覧くださいますようお願いいたしまして、以下、決算審査の概要について申し上げます。

平成29年度の決算状況は、ただいま申し上げましたように、収支の均衡に留意し、各施設の運営や補修は、自主財源の効率的な活用により実施されていると認められました。

予算額に対し、歳入につきましては13億2,144万2,144円の減収となり、歳出につきましては5億53万6,988円の不用額を生じました。執行率は67.2%であります。各款別に見ましても順当な執行率を示し、計画的で効率的な管理運営と経費節減の努力による成果と認められました。

今後についても、さらに厳しく予算の調整を図るとともに、経費節減の努力を続けていただきたいと思えます。また、歳出において、不用額が発生した理由については適正であると思われませんが、補正予算計上により調整を図るべきと思われまます。

今後も適正な予算管理を心がけ、組織の中で相互にチェック、牽制し合い、効率的かつ効果的な管理運営に一層努力されることを希望いたしまして、決算審査の報告といたします。

○関 良平議長 監査委員の報告が終わりました。

上程議案に対して質疑を許します。

3番、黒川広議員。

○3番（黒川 広議員） まず1点目は、歳入の確保の観点から、7ページの国庫支出金ですか、これ減額が2億5,500万円、それに対して調定額と調定済額が半分以下になっておるのですけれども、これの理由をお聞かせいただければと思えます。

○関 良平議長 水野事務局次長。

○水野辰雄事務局次長兼総務課長 ただいまのご質問にお答え申し上げます。

これにつきましては、マテリアルリサイクル推進施設の工事で国庫補助を予定しておりましたが、予算を組んだ時点では、1年目が7割で、2年目に3割と予定しておりましたが、実際入札等で請け負った業者が、1年目はそれほど事業をしないで2年目のほうに持っていくという形になったものですから、当初見込んだ国庫支出金が少なくなったということでございます。

○関 良平議長 3番、黒川広議員。

○3番（黒川 広議員） わかりました。工事が減れば補助金対象が減るということ。

それから、今度支出のほうなのですけれども、17ページ、粗大ごみ処理施設の中の、必ずしも不用額が出るのが悪いとは私は思っておりませんが、今回11の需用費のところ約2,000万近い、これもきっと工事の関係だとか何か理由があるのだと思うのですが、いかがでしょうか。

○関 良平議長 答弁、谷義弘施設管理課長。

○谷 義弘施設管理課長 ただいまのご質問にお答えいたします。

粗大ごみ処理施設の需用費の不用額につきましては、主に電気料によるものでございます。70トン焼却施設の発電実績がなかったことから、平成28年度の予算より減額いたしました。70トン焼却施設の発電により電気料が削減できたものでございます。

以上でございます。

○関 良平議長 ほかにございませんか。

11番、青木美智子議員。

○11番（青木美智子議員） 9ページの8款2項1目の雑入で収入未済額が1,287万9,385円ありますが、これの理由についてご説明をお願いいたします。

○関 良平議長 答弁、谷義弘施設管理課長。

○谷 義弘施設管理課長 手数料の収入未済額につきましては、平成26年度及び平成27年度におけるごみ搬入手数料の未収金でございます。未納の件につきましては、法人、市が平成25年3月分からのごみ搬入手数料が未納となっていたことから催告料の送付及び……

〔何事か言う者あり〕

○関 良平議長 水野事務局次長。

○水野辰雄事務局次長兼総務課長 ただいまのご質問にお答え申し上げます。

こちらは、資源物の売却ですが、そちらの収入が入らなかったということでございます。大翔産業というところでありまして、これにつきましては、裁判を起こしまして、一応組合の意見は通っておりますが、今も催告は行っているのですが、実際その会社自体がないということでございまして、これにつきましては、今、弁護士を通して対応を考えています。これ以上、弁護士さんと相談の考えでは、これ以上やっても難しいということで、落とすような形も考えております。

以上でございます。

○関 良平議長 11番、青木美智子議員。

○11番（青木美智子議員） 何とも残念ですが。

実績報告書の20ページ、粗大ごみの資源売却料が8,845万2,261円でありまして、その歳出の状況がゼロになっていますが、この金額がのっていませんので、この金額をお示しいただければと思います。

あともう一点、続いてよろしいですか。

○関 良平議長 はい。

○11番（青木美智子議員） 同じく実績報告書の10ページで、上から2番目で、新地方公会計財務書類作成支援業務181万4,400円ということで、財務四表が提出されております。これらはどのような方法でというか、職員の方がやるのはちょっと難しいと思うのですが、業者、外に頼んでどのような処理の仕方をして、今後どのようにしていくのか。これ毎年やっていくわけですが、その辺のお考えをお聞かせください。

○関 良平議長 答弁、谷義弘施設管理課長。

○谷 義弘施設管理課長 資源物排出の状況につきまして、単価でございますが、年に4回入札を行いまして、非鉄金属、非鉄スクラップ、アルミ缶プレス等、それぞれ単価が個別になっております。アルミ缶プレスにつきましては、4月から6月が1トン当たり8万3,000円、7月と9月が……

〔何事か言う者あり〕

○谷 義弘施設管理課長 アルミ缶プレス2,344万5,204円、非鉄金属等の合計なのですが、5,301万7,164円になります。

以上でございます。

〔何事か言う者あり〕

○谷 義弘施設管理課長 では、後ほど紙で提出させていただきます。

○関 良平議長 水野事務局次長。

○水野辰雄事務局次長兼総務課長 新地方公会計財務書類作成支援業務につきましては、内田洋行という会社をお願いいたしまして、システム自体は職員がやっております、それについての実証という形で裏づけを確認をしていただいております。今回につきましては、財務四表という形で、昨年は決算審査に間に合いませんでしたが、今回はつけさせていただきます。今後につきましても職員ができるように検討はしておりますが、やはりまだちょっと職員だけでは裏づけ的なもののできないものですから、31年度予算につきましても若干金額は落として支援等の契約と考えております。また、あわせて活用方法についてもその中に入れていきたいと考えて、予算要求のほうは今進めております。

○関 良平議長 11番、青木美智子議員。

○11番（青木美智子議員） 29年度の財務四表が出せたということは、私は評価したいと思うのです。なかなか自治体では29年度まで出せないでいて28年度までとはなっていますが、広域のほうは29年度を出していただいたということで、職員の方がいずれできるようになっていければいいかと思うのですが、総務省の標準どおりによくやっているかと思いますが、先ほど活用ということの話が出ておりました。それによりまして行政コストとかいろいろありますが、それによって1人当たりの起債額とか準行政コストとか、いろいろ総評が出せるのです。住民基本台帳が、自分のところはわかりますけれども、各関係部長全部トータルしないと1人当たりのコストが出てこないのですが、それはいろんな指標、これによって出せるわけですから、今後これを目標値としてどうしていくか、上げていくのか下げていくのかというような方法で、それをぜひ活用していただきたいですし、今現在でこれによって何か数値を把握していらっしゃるのですか。

○関 良平議長 答弁、水野事務局次長。

○水野辰雄事務局次長兼総務課長 こちらの数値につきましては、28年度決算が初めてなものですから、まだ今年2年目ということで、比較が1年分しかできないというところでありまして、今活用として、小山市のほうでこの小山市の財務書類というのをつくっております。これを参考に、組合でもこ

ういうものをつくっていきますと、構成市の人口1人当たりの単価等も出てきますので、それを出して、目標数値なんかもこれからは設定したいと思います。

○関 良平議長 11番、青木美智子議員。

○11番（青木美智子議員） ぜひこれを活用して、いろんな一人一人の負債金額ですとか数値が出ますよね。この表を利用してぜひそういうところも含めてやっていただきたいと思います。

○関 良平議長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 それでは、お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案について、質疑を打ち切り、討論を省略し、直ちに採決したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、これより採決いたします。

議案第4号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第4号 平成29年度小山広域保健衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定は、原案のとおり認定されました。

○（議案第5号）の件、説明、質疑、討論、採決

○関 良平議長 日程第8、議案第5号 建設工事請負契約の一部変更についてを議題といたします。

議案の朗読を省略して、事務局の説明を求めます。

橋本黨事務局長。

○橋本 黨事務局長 議案第5号 建設工事請負契約の一部変更についてご説明申し上げます。

議案書の9ページをお開きください。平成29年3月に開催されました第2回定例会において、議案第7号 工事請負契約の締結についてとして議決をいただきました、北部清掃センター解体等工事に関する契約の一部変更でございます。

本年3月に開催いたしました議員説明会で詳細について説明したところでございますが、当該工事につきましては、工事施工中に旧20トン焼却場跡地から埋設廃棄物及び地下構造物が発見されました。このことから、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び土壌汚染対策法に基づき、処理・処分する必要が生じ、工事費用が増額となったため、建設工事請負契約の一部を変更しようとするものでございます。

別冊となっております議案参考資料をご覧ください。当初契約した際の工事概要書でございます。

請負金額は5億1,786万円でございます。

議案書の9ページにお戻りください。変更前請負金額は、議案参考資料のとおりですが、変更後請負金額は8億4,294万円となり、3億2,508万円の増額変更となるものでございます。

以上が議案第5号の説明でございます。よろしくお願いいたします。

○関 良平議長 上程議案に対する質疑を許します。

11番、青木美智子議員。

○11番（青木美智子議員） 先ほど質問したときには最終処分場に搬出したと、これはもちろんなのですが、これらの搬出先と搬出量などが詳しくわかりましたらお願いいたします。

○関 良平議長 答弁、入江建設課長。

○入江俊文建設課長 ただいまのご質問にお答えいたします。

まず、詳細なボーリング調査をしまして、調査によりまして中にどのぐらいどういうものが入っているかという仕分けをしております。その結果、汚染土壌として実処分量が5,900立米、これにつきましては、再生利用でセメント化となっております。また、管理型産業廃棄物として382立米、これは直接の埋め立て処分としております。もう一つ、管理型産業廃棄物として288立米、これは熱しゃく減量基準を超過しておるということで、もう一度よく燃焼させて、重量の減少を図って処理をしております。最後に、安定型産業廃棄物として340立米、これはコンクリート殻が主なものでございます。

処分先としましては、汚染土壌につきましては、所在地は、神奈川県川崎市が中間処理で、最終的には北海道になりますが、早来工営株式会社、管理型産業廃棄物の一つは株式会社のアイザック、これは富山県富山市でございます。もう一つの管理型産業廃棄物につきましては、同じく株式会社アイザックでございます。最後の安定型産業廃棄物につきましては佐藤商事株式会社、これは本県の鹿沼市でございます。

以上でございます。

○関 良平議長 ほかにございませぬか。

〔「なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 それでは、お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案について、質疑を打ち切り、討論を省略し、直ちに採決したいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、これより採決いたします。

議案第5号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○関 良平議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第5号 建設工事請負契約の一部変更については、原案のとおり可決されました。

○閉会の宣告

○関 良平議長 以上をもちまして、平成30年第2回小山広域保健衛生組合議会定例会の議事は全部終了いたしました。

これをもって閉会といたします。

閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。本定例会は、本日1日だけでございましたが、平成29年度決算の認定を初め、組合運営にとって重要な案件をご審議いただいたもので、議員各位のご精励によりただいま閉会を宣言できましたことは、議長といたしましてまことに喜びにたえません。議員皆様の終始極めて真剣にご審議をいただいたたまものであり、深く敬意を表し、心より御礼を申し上げる次第であります。

終わりに際し、管理者を初め執行部各位のご協力に対し厚く感謝申し上げ、閉会の挨拶といたします。

本日はご苦労さまでした。

午前11時15分 閉 会

署 名 議 員

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成31年2月7日

議 長 関 良 平

議 員 岡 本 鉄 男

議 員 福 田 洋 一